

24時間、
日本国内どこからでも受験可能

TSST

『英語の運用能力』を正確かつ 手軽に測定するスピーキングテスト

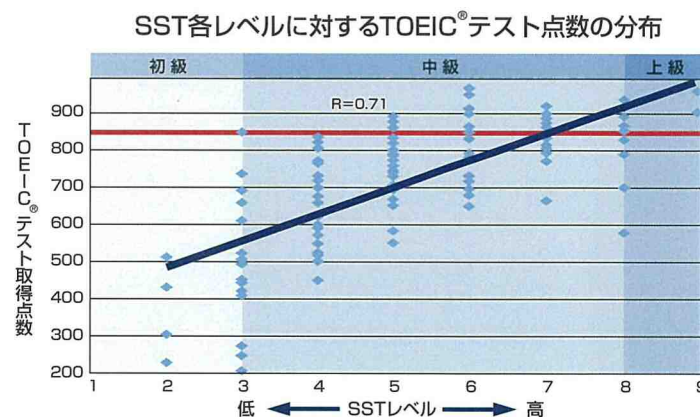
TOEIC®テストスコアとスピーキング力は
必ずしも一致しません

“同じTOEIC®テスト850でも…”

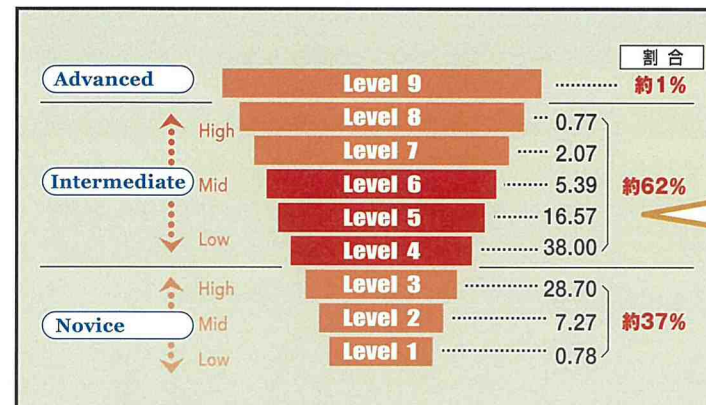
「うまく話せない」と感じる社員が
存在するケースが多々あります。

右図でTOEIC®テスト850の方でもTSSTレベル3（単文での発音が
やっとで、文法ミスも多い）からレベル8（相当高度な内容をうまくこ
なすことができる）と英語運用力の面では能力に相当なばらつきが
あることがわかります。

もともと英語の知識の量を測定するTOEIC®テストでは具体的なスピー
キング力を表すことはできません。ますますグローバル化していく現代
のビジネスシーンに於いては、これまでのTOEIC®テストに加え「英語
で何ができるか」という能力（＝英語の運用能力）を測定し、現状
を把握することが、企業のグローバル展開には急務であるといえます。



TSSTレベル表示



これまでのスピーキングテストでは
測ることができなかった日本人に多い初級・中級者の
能力を丁寧に測定する事が可能になりました。

例

レベル6 Intermediate Mid

ある程度の職務遂行能力があれば、海外赴任は問題ないレベル。

レベル5 Intermediate Low Plus

複雑な状況でなければ、意思の疎通が可能なレベル。業務に精通していれば、赴任も可。

レベル4 Intermediate Low

限られた状況下であれば目的をもって意思の伝達ができる。ビジネスでは業務に精通していれば、海外出張程度なら可。

評価基準

総合的タスク

描写する、比較する、提案をするなど言葉を使って
何ができるかを評価します。

テキストの型

使いこなせる英語の「形」はどのようなものか
（単語が句か文か段落か／文の構造は単純か複雑か）を評価します。

正確さ

文法、語彙、発音、流暢さを聞き手にどれくらい正確に
理解されるか、という観点から評価します。

内容範囲・コンテキスト

どのような内容、状況について話せるかを評価します。

これらの評価基準に基づき、発話全体を見渡して評価を行う＝**Holistic Rating**

活用方法

企業の人材育成戦略に

社内英検

（社員のスキルチェックとして定期的に実施）

新入社員研修の一環として スピーキング能力の測定

グローバル人材や駐在員選定の スピーキング能力測定

研修の効果測定・学習指針として

活用例

A社（繊維業）TOEIC®テストとの併用・グローバル人材の育成に

将来の部長・役員候補を選抜し英語能力強化プログラムの策定根拠としてTSSTを導入しています。英語力の向上及び維持を目標に様々な研修を実施する中、TOEIC®テストとTSSTを併用することで将来、中心となる実践的な英語力を持つ優秀な人材の育成に役立てています。

B社（通信業）社員のモチベーション維持・人材の能力の把握に

毎年秋・春に実施しているTOEIC®テストで500以上を取得した者でかつ希望者に対してTSSTを受験させています。TOEIC®テストで知識力、TSSTで運用能力を測ることで、受験者はレベルアップする為に「今、必要な能力は何なのか」を認識し、研修メニューを選択するための基本情報としています。

C社（商社）ビジネスチャンスを逃さないために

海外要員となる可能性の高い社員向けに、年数回のTSSTを実施しています。海外出張する社員については、TOEIC®テスト730以上、TSSTレベル5以上、海外赴任する社員についてはTOEIC®テスト730以上、TSSTレベル6以上を選定基準とし、随時優秀な人材の確保に励んでいます。現地で対等に渡り合える実践的な英語力を身に付けた人材の育成に取り組むことで、ビジネスの拡大をはかっています。

テスト概要

テスト形式：電話（フリーダイヤル）による
インタビューテスト

テスト時間：約15分

受験時間帯：24時間可能

受験地：日本国内であれば、どこからでも
受験可能

評価：9段階

結果：最終受験日から5または6営業
日後（土日祝を除く）の午前9
時以降にWeb上で閲覧

※受験終了日が日曜または月曜の場合、6営業日後になります。

受験料：法人価格：7,000円＋税
（Webもしくは紙での個人評価付き）
6,000円＋税
（レベルのみ提示）

一般価格：8,000円＋税

問い合わせ先

テストの流れ

お申し込み

E-mailにて必要情報を指定フォーマットにて送付
必要情報：氏名（漢字・ローマ字併記）、E-mailアドレス
申込期限：実施7営業日前の20時

受験者への 案内メール 送信

自動送信メールで受験者用テストIDを連絡
受験者：受験用ID、フリーダイヤル番号、テスト受験期間、受験上の注意事項
担当者：専用サイトで受験者の氏名・ID・受験日の確認が可能

テスト受験

指定されたフリーダイヤルへ電話（受験期間内24時間受験可能）受験用IDを入力後、音質のチェック。
インストラクションを聞き、約15分間のテストを受験（発話内容は全てサーバーに録音）

テスト結果

最終受験日から5または6営業日目の午前9時以降にWeb上で結果の閲覧が可能
受験者：受験用IDとパスワードを入力し結果を閲覧
担当者：事前に送られるID・パスワードを入力し、専用サイトで全受験者の結果閲覧が可能。
Web上の結果はエクセルにダウンロードが可能



地球人ネットワークを創る
アルク教育社

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-6 市ヶ谷ビル2階 TEL.03-3238-2870 FAX.03-3238-2871

URL <http://tsst.alc.co.jp/> E-mail kenshu@alc-education.jp